

# 平成27年度事業計画及び 歳入歳出予算の概要

## 社会福祉施設特別会計



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

# 1. 平成27年度事業計画における主な取り組み

| 項目       | これまでの評価             | 課題                     | 取り組みの方向            |
|----------|---------------------|------------------------|--------------------|
| 災害対応     | 災害時の地域住民受入のための設備整備等 | 防災・減災計画、事業継続計画等の策定・見直し | 災害対応能力の強化          |
| 施設経営     | 社会保障給付費削減に伴う厳しい経営環境 | 長期資金計画、経営改善方策等の策定      | 効率的な施設運営による経営基盤の強化 |
| 職員の能力向上  | 多様化する利用者への対応が必要不可欠  | 研修体制の充実                | 職員のサービスの質の向上       |
| 施設運営の活性化 | 地域ニーズへのさらなる対応が必要    | 各施設の特色を活かした地域福祉活動の推進   | 地域社会での多様な社会貢献活動の推進 |

## 2. 社会福祉における諸課題

### 災害弱者

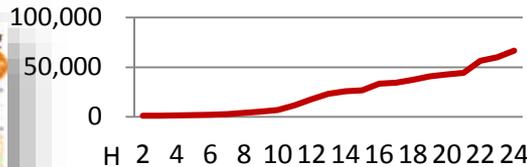
東日本大震災の死者  
…約55%が高齢者



### 児童虐待



児童相談所の虐待相談件数



【H24年度推計】

**認知症: 462万人**  
軽度認知障害: 400万人  
高齢者: 3,079万人

### 認知症

認知症 行方不明 1万人



### 障害者の社会参画

「障害者総合支援法」…共生社会の実現

### 全施設

災害対応能力強化



### 児童福祉施設

子育て支援事業  
里親支援事業



### 老人福祉施設

地域包括ケア推進に向けた取組



### 障害者福祉施設

生活支援の充実、障害理解の普及

諸課題に対し、施設ごとの事業展開が必要  
安定した施設経営、サービスの質の向上等も不可欠に

## 3. 平成27年度の事業計画

### (1) 災害対応能力の強化

- ・防災減災計画、事業継続計画（BCP）の策定
- ・地域住民受入のための設備・備品、体制の整備
- ・災害発生時における介護チーム派遣のシステム構築

適宜見直しを図り、充実化を推進

～平成26年度

- ・BCP策定検討に係る研修会開催
- ・災害時の地域住民受入実施
- ・災害時の介護職員派遣 等

平成27年度

- ・BCP策定ガイドライン整備
- ・介護チーム派遣ガイドライン整備



様々な状況を想定した定期的な  
避難訓練（日赤鶯鳴荘）

## (2) 経営基盤の強化

### 社会保障給付費の推移



社会保障給付費削減

介護報酬  
引き下げ

障害福祉  
サービス報酬  
ゼロ改定

効率的な施設運営が必要

平成27年度

- ・職員の経営意識の醸成
- ・研修による事務職員の能力向上
- ・長期資金計画の策定、見直し
- ・経営改善方策の策定、実行
- ・支部・行政との連携、調整
- ・物品共同購入の検討



本社主催会議で長期的な資金計画をシュミレーション(本社)

### (3) サービスの質の向上

高度な支援を  
要する高齢者

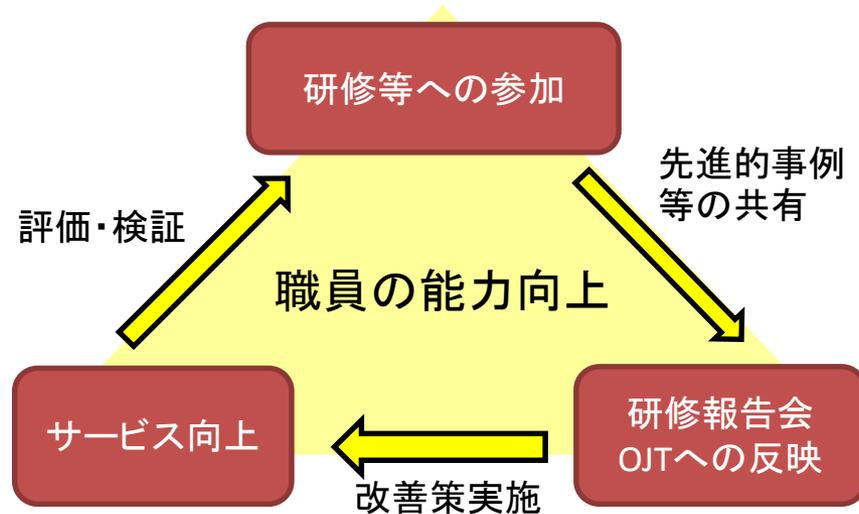
被虐待児童  
子育てに悩む親

在宅支援を要する  
障害児者

多様化する課題に対応し、利用者へのサービス向上を図るため、職員研修の機会を増加する



施設内研修会で知識を共有化  
(日赤鶯鳴荘)



本社予算を充当し、平成27～28年度の2力年で、研修体制充実化を図る

# (4) 地域社会での多様な社会貢献活動の推進 自治体等と連携し、施設の特色を活かした取組みを実施

## 高齢者支援



行政と連携した認知症サポーター養成講座（日赤安謝福祉複合施設）



地域住民対象の介護に関するシンポジウム（日赤鶯鳴荘）

## 子育て支援



親子で参加する育児サークル（松江赤十字乳児院）



保育士等による育児・子育て相談も（秋田赤十字乳児院）

地域の  
ニーズに対応



本社主催会議で更なる地域貢献活動を議論（本社）

# (5) ボランティアの参画による施設運営の活性化

活動情報の発信

新規ボランティア参画

施設運営の活性化

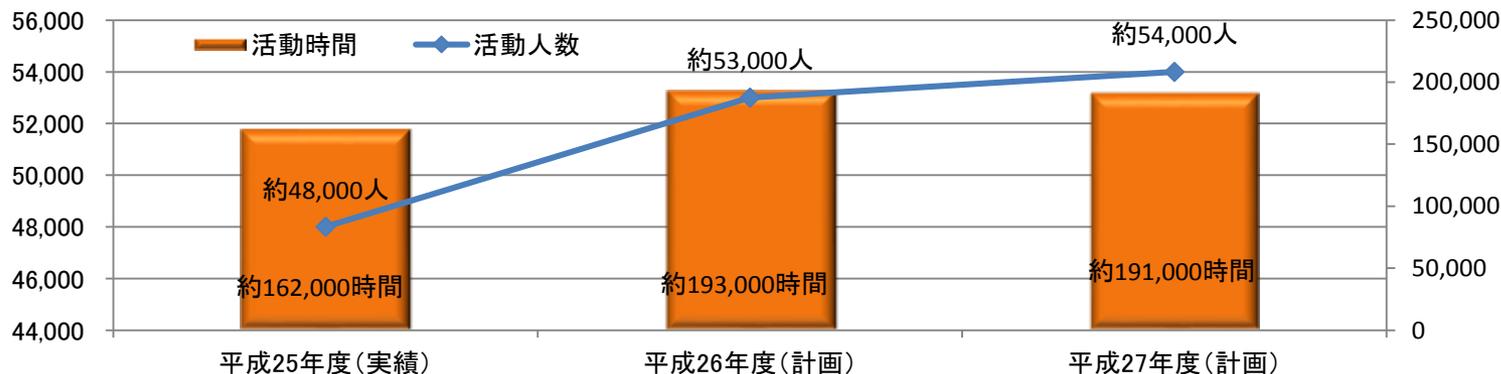


・ホームページや  
SNS等を活用

・企業の社会貢献活動も  
積極的に受入

・施設での  
新規奉仕団結成も  
↓  
地域活動の推進へ

ボランティア活動状況(計画)の推移



# ○企業との新たな関係性の構築

## ANAとのコラボレーション(タイアップ)

- ・「ANAのお茶会」開催(総合福祉センター)
- ・ANA訓練センター招待(子供の家)
- ・物品寄贈(10施設)

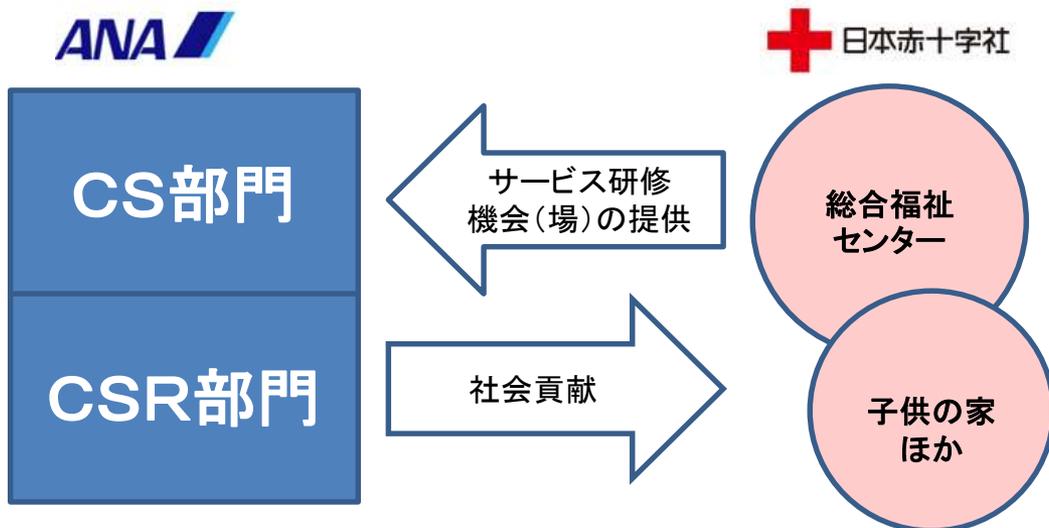


お茶会イベントをきっかけに...

発展

飛行場遠足のご招待!

物品寄贈も!



Win Winの関係

facebook

Facebookに接続

メールまたは検索番号

ログインしたままにする

タイムラインの写真

アルバムに戻る · 日本赤十字社さんの写真 · 日本赤十字社さんのページ

前へ · 次へ



日本赤十字社

【バーチャルフライトを体験！～ANAから子どもたちへのプレゼント★】  
赤十字子供の国（東京都立川市）は、さまざまな子供のために施設で生活することができない6歳までの子どもたちが暮らしている。児童発達施設です。

このたび、全日本空輸株式会社（ANA）さまが社会貢献活動の一環として、子どもたち16人をバーチャルフライト体験などに招待いただきました！

子どもたちからは「とっても楽しかった！」、「飛行機のことをたくさん覚えたよ！」などの感想が、ANAのみなさんも「元気をいっぱい分けてもらいました。また一機に空を飛ばそう！」と話してくれました。

詳しくはこちらをご覧ください。

[https://www.jrcs.or.jp/press/2023/01/23/0123\\_01.html](https://www.jrcs.or.jp/press/2023/01/23/0123_01.html)

アルバム: タイムラインの写真

共有範囲: 公開

写真ビューアで見る

ダウンロード

複製/印刷/共有

Fumiko Hondaさん、堀尾 良一さん、高儀 真弓さん、他3,318人が「いいね！」と言っています。

シェア74件



榎田 毅 p(^\_^)qファイト!!

全日空

♡1 · 1月22日 1:14



上原 きよみ 素晴らしい試みですね。こうゆう特別扱いいいですね。もっとたくさん頑張ってください。応援します。

♡3 · 1月22日 2:47



塚越 肇 今晩は素晴らしい試みですね。シェアします。

♡3 · 1月22日 3:25



浅海 真一 素晴らしいです。もっともっとこう言った素晴らしい事をして下さい。

♡2 · 1月22日 3:54



前田 浩志 子供に夢を持たせること、素晴らしい企業努力です！

♡3 · 1月22日 3:58



藤方 英夫 やるじゃん、ANA！

♡1 · 1月22日 6:25



近藤 正宏 子供に勇気と希望を与える試みは賛成です。継続、拡張して行って下さい。

1月22日 6:31



尾崎 展一 なかなかいいことやってますね。さすがANA今後もこのようなことを全国各地でやってほしいですね!!

♡3 · 1月22日 6:50



蔭山 将典 今後もこういったボランティアよろしくお願いたします。田舎の子供たちにもアジアわせてあげてください。

♡1 · 1月22日 8:32



茶園 由美子 ここから、未来のANAマン達が誕生してほしいな！

♡2 · 1月22日 17:18



茶園 由美子 ギッザニアじゃない、リアル体験だから良いんだわ。地方の過疎地の人達にも体験させてほしい!!

♡1 · 1月22日 17:21



楠田 勝利 ボランティア活動に、率先して参加する企業は賞賛に値します。ANAも粋な事しますね！かっこいいです

1月23日 3:14



Keiko Usami 胸がいっぱいに・・・🥺

1月23日 3:47



澤田 早苗 このような子供たちにはバーチャルでもいい。出来るだけ多くの社会体験を出来るように、事業の協力の下、国が取り組むべきでしょう。

1月23日 4:30



酒井 英勝 いいですね。

1月23日 17:08



Hisashi Ametani シェアさせていただきます!!^o^

1月23日 21:51

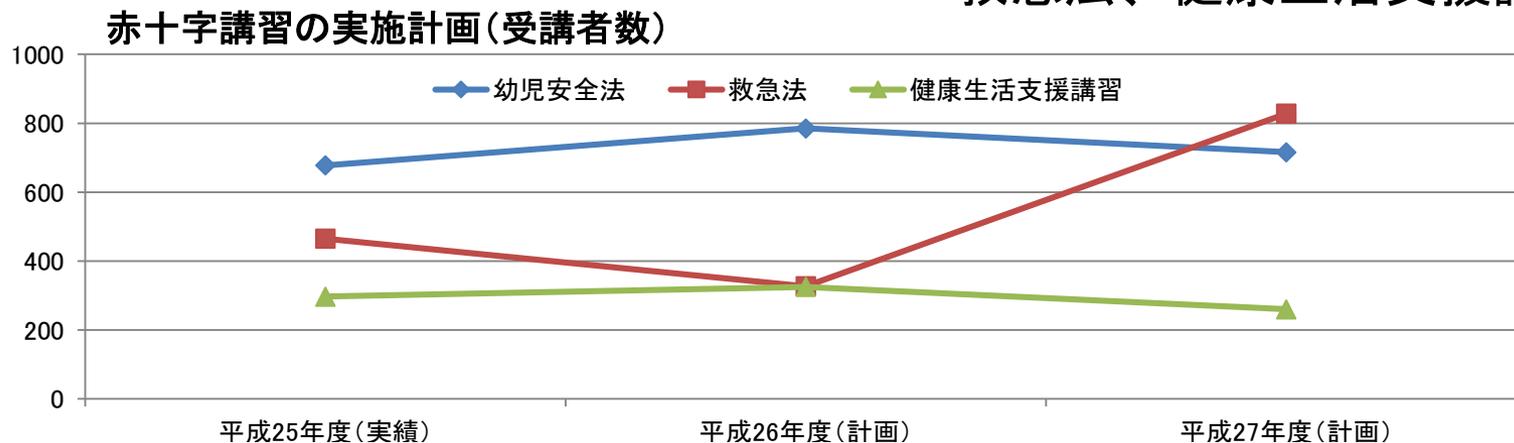
## (6) 支部・赤十字病院等との連携 施設の特性を活かした講習事業を推進



児童福祉施設⇒幼児安全法



老人福祉施設  
⇒救急法、健康生活支援講習



# 【参考】

## 地域包括ケアシステム

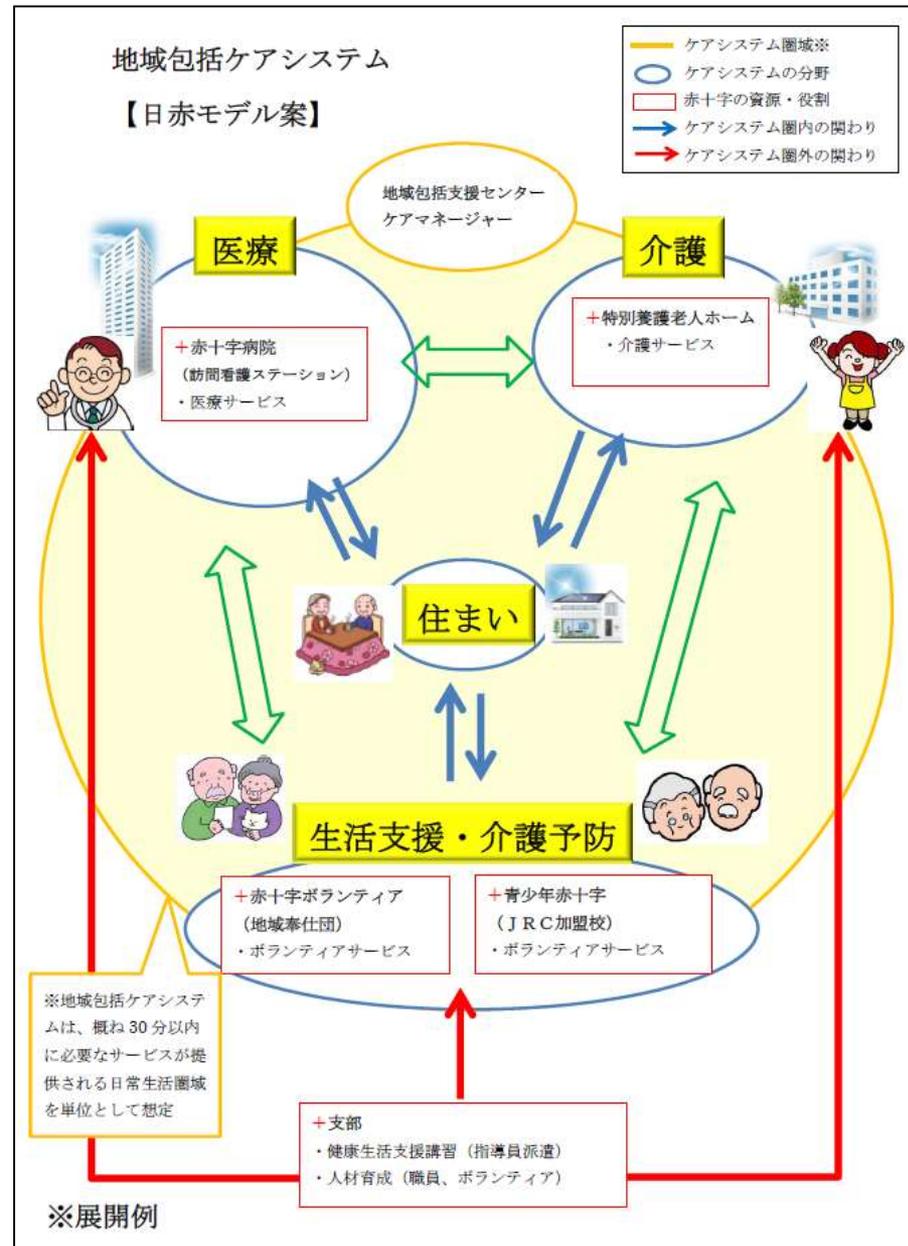
### リソース(想定)

|           |   |
|-----------|---|
| 支部        | 健康生活支援講習講師・指導員                                |
| 赤十字病院     | 訪問看護ステーション、医師<br>看護師、コメディカル<br>健康生活支援講習講師・指導員 |
| 特別養護老人ホーム | 介護士、設備、資材                                     |
| 地域赤十字奉仕団  | 奉仕団員、地域のネットワーク                                |
| 青少年赤十字加盟校 | JRCメンバー、学校                                    |

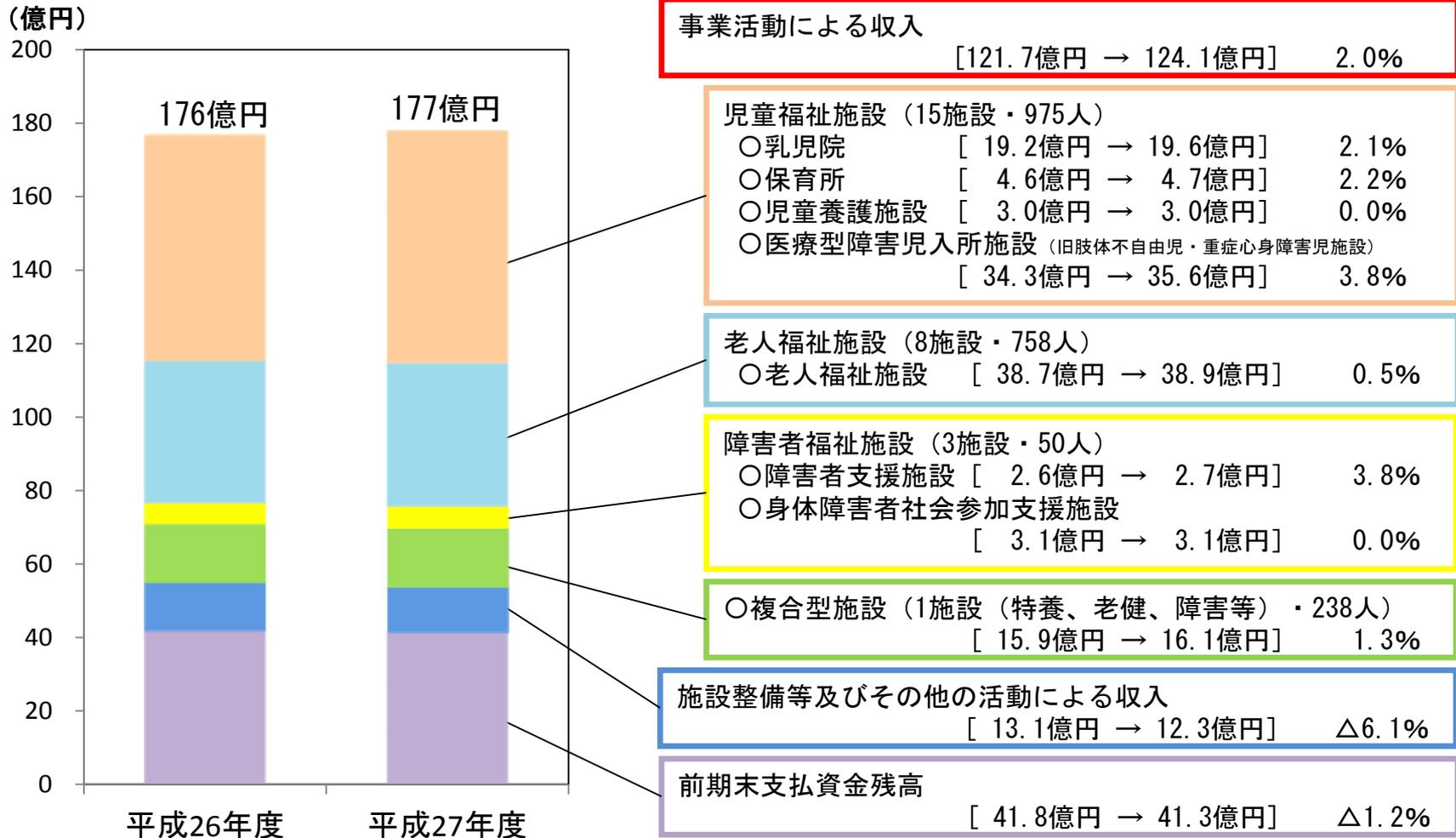
### ○検討開始(本年度～)

予定: 現地訪問(調査・協議)

具体化に向けた検討



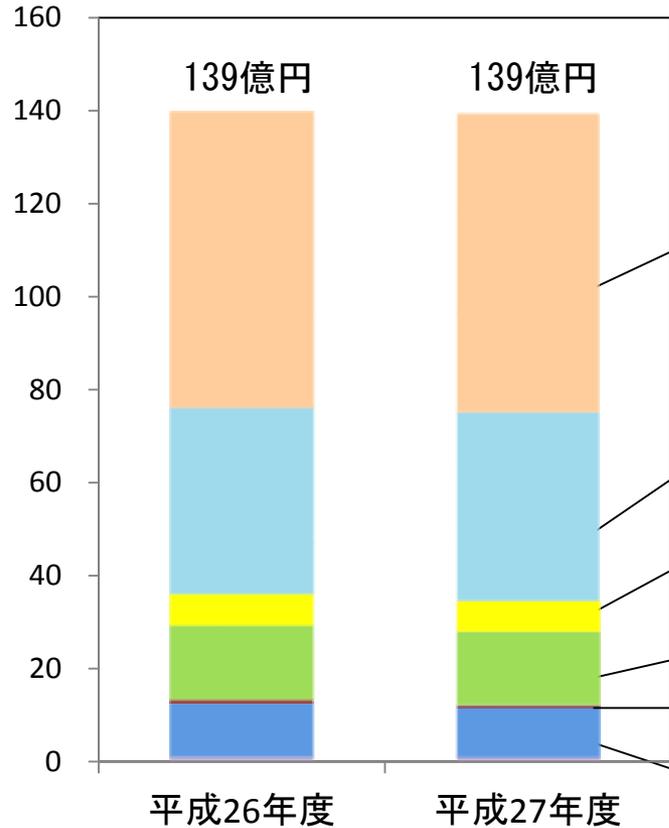
# 4. 社会福祉施設特別会計歳入予算のあらまし



|             | 平成26年度         | 平成27年度           | 増減率         |
|-------------|----------------|------------------|-------------|
| <b>収入合計</b> | <b>176.7億円</b> | <b>→ 177.8億円</b> | <b>0.6%</b> |

# 5. 社会福祉施設特別会計歳出予算のあらまし

(億円)



事業活動による支出

[127.1億円 → 127.5億円] 0.3%

児童福祉施設 (15施設・975人)

- 乳児院 [ 21.3億円 → 21.5億円] 0.9%
- 保育所 [ 4.5億円 → 4.7億円] 4.4%
- 児童養護施設 [ 3.3億円 → 3.3億円] 0.0%
- 医療型障害児入所施設 (旧肢体不自由児・重症心身障害児施設) [ 34.3億円 → 34.5億円] 0.6%

老人福祉施設 (8施設・758人)

- 老人福祉施設 [ 40.0億円 → 40.5億円] 1.3%

障害者福祉施設 (3施設・50人)

- 障害者支援施設 [ 2.7億円 → 2.7億円] 0.0%
- 身体障害者社会参加支援施設 [ 4.0億円 → 3.7億円] △7.5%

○複合型施設 (1施設 (特養、老健、障害等)・238人)

[ 16.0億円 → 15.8億円] △1.3%

○本部会計

[ 0.7億円 → 0.4億円] △42.9%

施設整備等及びその他の活動による支出

[ 11.3億円 → 10.7億円] △5.3%

|         | 平成26年度  | 平成27年度  | 増減率   |
|---------|---------|---------|-------|
| 支出合計    | 139.5億円 | 139.2億円 | △0.2% |
| 収入支出差引額 | 37.1億円  | 38.5億円  | -     |

※平成27年度単年度の収支差額は△約2.7億円 (実質的収支差額は±0億円)